

kyndryl.

Kyndrylマルチクラウド・ マネジメント・プラットフォーム： オペレーション・コンソール

ハイブリッドITのインテリジェント・モニタリングと先制的管理



目次

2	概要
3	機能
4	お客様導入事例
5	Kyndrylをお勧めする理由

概要

より多くの企業がビジネス・ワークロードをハイブリッドIT環境に移行するにつれ、より多くのIT制御と可視性を備えたサービスに、より簡単にアクセスできる必要性がかつてないほど高まっています。IT運用チームは、複数のツール、システム、プロバイダー、プロセスにまたがる複雑なハイブリッドIT環境の管理という課題に直面しています。複雑さを管理し、シャドーITのリスクを軽減し、ベンダーの困り込みを回避するためには、IT環境全体を包括的に、正確に、かつタイムリーに可視化することが必要です。

ビジネスに合わせて拡張できる、最新のセルフサービス型スマートIT管理プラットフォーム

Kyndryl™マルチクラウド・マネジメント・プラットフォーム (Multicloud Management Platform: MCMP) は、ハイブリッドIT管理を簡素化するように設計されています。MCMPは、オープンでセルフサービス型、そしてセキュリティーに優れたユーザー・エクスペリエンスを提供します。このプラットフォームは、ペルソナ・ベースの4つのセルフ・サービス・コンソールをベースとしており、運用チームは、クラウド、コンテナ、データ・センターにまたがるデジタル・サービスの消費、導入、最適化、管理を、簡素化されたアクセスで行うことができます。インフラストラクチャーやクラウドの利用状況を詳細に把握することで、ITリーダーは効率性を高め、シャドーITを抑制することができます。

お客様のIT体験を制御する

Kyndryl MCMPオペレーション・コンソールにより、デジタル・スコープ全体を1








ビジネスとテクノロジー・リーダーの79%が、従来の環境とクラウド環境全体の可視性が、クラウド管理プロバイダーの重要な機能であると考えています。¹

つのアプリケーションでアクセスできるようになります。このセルフサービス型の運用プラットフォームは、運用効率を強化しながら、効果的なクラウド使用量に対するガバナンスとビジネスの優先事項との綿密な調整を促進します。

Kyndryl MCMPオペレーション・コンソールは、単一のインターフェースを使用して、データセンター、マルチクラウド、コンテナの運用に必要な可視性を提供し、イベントを自動的に検出して相互に関連付け、修正措置を推奨することでヒューマン・インテリジェンスを強化します。これらの機械学習機能は時間をかけてAIモデルを作成し、運用チームが問題の発生箇所を理解し、事前対応するのに役立ちます。

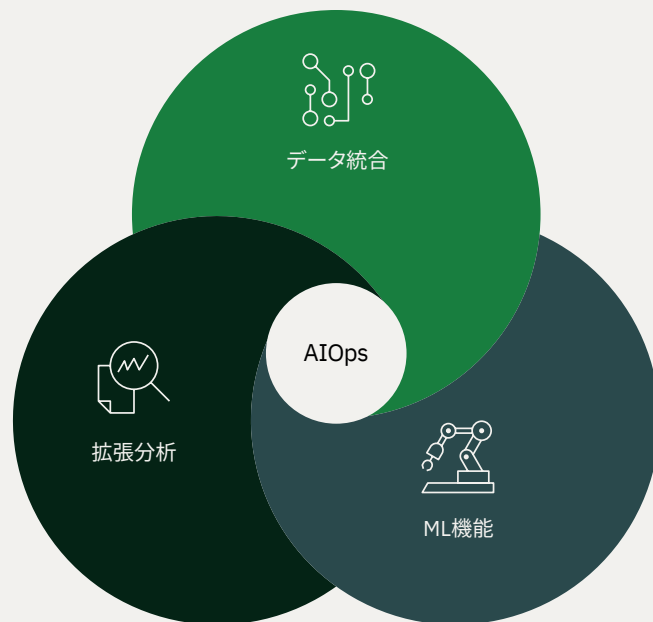
主なメリットは次のとおりです。

-  ITインフラストラクチャーを最適化して柔軟性と拡張性を実現
-  ハイブリッドIT環境全体をエンドツーエンドで可視化
-  インテリジェントなモニタリングによるプロセスの改善
-  ハイブリッドIT管理を簡素化
-  運用コストの削減

機能

Kyndryl MCMPオペレーション・コンソールの中核となるのは、新しいAIアプリケーションの原動力である、AIによるIT運用 (AIOps) です。データ統合、分析ツール、ML機能を備えたAIOpsは、複数の手動ツールを単一の自動化されたIT運用プラットフォームに置き換えることができます。AIOpsは、データを分析し、相関関係、パターン、トレンド、潜在的なリスクを認識し、その結果を生データの隣に表示することで1つのインターフェースにまとめます。

このハイブリッドIT管理の新しいアプローチは、データ集約、自動化、高度な分析とAIによって強化されます。AIを活用したアクセスにより、企業はハイブリッド環境を完全に可視化することができ、IT担当者は問題を事前に特定し、迅速に解決することができます。



AIOpsは、自動化されたIT運用プラットフォーム上の1つのインターフェースを使用して、複数の手動ツールを置き換え、企業全体の可視性を向上します。



1

可視性によりプロアクティブなIT運用を実現

課題: サービス・レベル・アグリーメントの停止やセキュリティ侵害に対して、IT運用が十分な対応ができていません。実用的な洞察を導き出すためのデータが集約・相関されていないため、後対応型から事前対応型に移行することができません。

ソリューション: IT運用ミックスにAIを追加することで、必要な情報を集約・相関させ、ハイブリッドITエステート全体の正常性が、IOpsを搭載したKyndrylオペレーション・コンソールという1枚のガラスを通して表示されます。

ビジネス・メリット: 運用チームは、インシデントを相関させ、それらをサービスへの影響に関連付けることができます。優先度の高い問題はすぐに明らかになり、追跡可能です。エステートの資産ビューが、1つの参照システムに集約されます。

2

透明性がビジネスの成功に最も重要

課題: ITは従来、大きく、複雑で、不透明な存在だと見なされてきました。クラウド時代では、ユーザーは自分のシステムを制御し、コストをオンラインで確認し、必要なものは何でも監視できるので、ITの不透明さはもはや受け入れられるものではありません。

ソリューション: 会社には、適切なレベルのコントロールでクラウドを管理するための多次元ソリューションを必要であり、その主要戦略コンポーネントとして重要なのが透明性、つまりAIOpsです。集約された可視性に基づいて、ITはハイブリッドITエステート全体の正常性と健全性を明らかにすることができます。

ビジネス・メリット: ステークホルダーは、ビジネスを運営する主要なシステムの正常性を理解しています。何かに失敗したときや、それがいつ修正されたかを把握しています。重複チケットや問い合わせ、誤警報が少なければ、ノイズが少なくなります。そして、ITはビジネスの信頼できるパートナーとみなされています。

3

サイト信頼性エンジニアを一連の可観測性で実現

課題: 多くの企業が、継続的な統合とデリバリーを可能にするツールとプラクティスを用いたアジャイルなアプローチによる開発を行う、DevOps IT運用モデルを採用しています。今やアプリケーション・チームが、その後に関心していると考えています。

ソリューション: AIOpsは、サイト信頼性エンジニア(SRE)の問題の特定と解決を支援して、アプリケーション・チームをサポートします。AIOpsは、障害のあるインフラストラクチャー・コンポーネントをすばやく特定したり、問題の原因としてインフラストラクチャーを排除するのに役立ちます。

ビジネス・メリット: AIOpsのトレンドと洞察は、ユーザーがどこに力を注ぐべきかを知るのに役立ちます。また、AIOpsヘルス・ダッシュボードはスコアカードの役割を果たし、企業はSREへの投資がより信頼性の高い安全なシステムで回収されていることを認識できます。



Kyndrylをお勧めする理由

キンドリルには、世界に必要な不可欠なテクノロジー・システムをデザイン、構築、運用する豊富な専門知識があります。私たちは、社会を成長へと導く重要なインフラストラクチャーを発展させることに全力を尽くします。私たちは、新たな方法でシステムを作り出すことで優れた基盤を構築しています。適切なパートナーを選定し、ビジネスに投資し、お客様とともに課題に向き合い、新たな可能性を解き放ちます。

[詳細はこちらから →](#)

kyndryl

© Copyright Kyndryl Inc. 2021

キンドリルジャパン合同会社

〒103-0015

東京都中央区日本橋箱崎町19-21

Kyndryl は、米国もしくはその他の国における Kyndryl Inc. の商標または登録商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ Kyndryl Inc. または他社の商標である場合があります。本資料は発行時点で最新のものであり、キンドリルが随時予告なしに変更する可能性があります。キンドリルが事業展開するすべての国で、全製品もしくはサービスが利用できるわけではありません。キンドリルの製品およびサービスは、提供されている契約書の条件および制約に基づき保証されます。記載されている性能データとお客様事例は、例として示す目的でのみ提供されています。実際の結果は特定の構成や稼働条件によって異なります。キンドリルの製品およびサービスは、提供されている契約書の条件および制約に基づき保証されます。